

2023年12期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年2月14日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 東  
 コード番号 6633 URL https://www.cgsys.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)塩田 聖一  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理統括部長 (氏名)小島 利幸 (TEL) 03(6864)0777  
 定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 2024年3月11日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無(当社ウェブサイトにて決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績(2023年1月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	3,826	△13.5	90	△80.1	150	△70.5	68	△76.7
2022年12月期	4,421	18.1	455	64.7	512	35.6	293	34.2
(注) 包括利益	2023年12月期		167百万円(△60.0%)		2022年12月期		417百万円(29.7%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率	
	円 銭	円 銭	%	%	%	
2023年12月期	7.20	—	2.2	2.7	2.4	
2022年12月期	30.92	—	10.1	9.2	10.3	
(参考) 持分法投資損益	2023年12月期		—百万円	2022年12月期		—百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産		
	百万円	百万円	%	円 銭		
2023年12月期	5,584	3,126	55.0	323.54		
2022年12月期	5,734	3,140	53.1	320.49		
(参考) 自己資本	2023年12月期		3,074百万円	2022年12月期		3,045百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	89	△134	△179	2,772
2022年12月期	411	△80	△139	2,964

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	—	0.00	—	13.00	13.00	124	42.0	4.0
2023年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00	96	139.0	3.1
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		49.2	

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,940	△6.1	106	△39.8	126	△44.3	63	△53.3	6.65
通期	4,070	6.4	300	231.3	341	126.2	193	182.6	20.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期	9,801,549 株	2022年12月期	9,801,549 株
② 期末自己株式数	2023年12月期	300,182 株	2022年12月期	300,182 株
③ 期中平均株式数	2023年12月期	9,501,367 株	2022年12月期	9,501,367 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	3,135	△2.7	55	△79.5	221	△36.8	157	△34.6
2022年12月期	3,221	4.8	270	16.7	351	9.4	241	14.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	16.58	—
2022年12月期	25.37	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年12月期	5,059		2,780		55.0	292.62		
2022年12月期	5,091		2,691		52.9	283.28		

(参考) 自己資本 2023年12月期 2,780百万円 2022年12月期 2,691百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明内容の入手方法)

決算説明資料及び動画を2024年2月28日（水）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(収益認識関係) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### 【当連結会計年度の経営成績】

当連結会計年度における金型関連業界は、設備投資の先行指標となる工作機械受注統計によれば、内需は自動車関連の需要回復が進まず、さらに外需では米国、欧州の利上げによる影響および中国の景気低迷の影響等を受け、前年同期実績を下回る状況で推移しました。

このような状況下、CAD/CAMシステム等事業は、製品開発では、既存製品において定期的なバージョンアップ開発などの機能強化に取り組んだほか、部品加工市場向けCAD/CAMシステムの展開およびIoT分野への事業展開等を進めました。また製品販売では、2023年4月開催の「INTERMOLD2023（第34回金型加工技術展）」、10月開催の「MECT2023（メカトロテックジャパン2023）」等パブリックショーへの出展をはじめ、販売代理店、生産財メーカーとの共催セミナーを積極的に開催し、当社主力製品であるCAD/CAMシステム等の販売シェア拡大に努めました。また金型製造事業においても、新たな顧客開拓および既存顧客からの受注増を目指し積極的な営業展開を図りつつ、品質管理強化による納入先での高評価維持に努めました。

各事業においてこれらの施策を行ってきましたが、当連結会計年度における当社グループの連結業績は、CAD/CAMシステム等事業、金型製造事業ともに前年度を下回り、売上高38億26百万円（前期比13.5%減）となりました。また利益面では、売上高の減少に加え、営業活動がコロナ禍前の水準に戻ったことにより販管費が増加したことから、営業利益90百万円（前期比80.1%減）、経常利益1億50百万円（前期比70.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益68百万円（前期比76.7%減）となりました。

事業セグメント別の概況は以下のとおりです。

#### CAD/CAMシステム等事業

CAD/CAMシステム等事業では、製品販売において、2023年上期は国内海外ともに半導体・精密電子部品の需要増を背景に2次元/3次元融合型CAD/CAMシステム「EXCESS-HYBRID II」の販売が堅調に推移したものの、下期は自動車関連においてEV化および半導体の在庫調整等の影響を受け、当社製品の主な利用先である自動車向け金型・部品製造業での金型および部品生産が低調に推移、設備投資を抑制したことから製品販売は伸び悩みました。一方で保守売上は、既存顧客に対するサポート体制の強化により2023年度も引き続き高い保守更新率を維持し、国内海外ともに堅調に推移しましたが、製品販売の落ち込みをカバーするに至りませんでした。

これらの結果、当連結会計年度におけるCAD/CAMシステム等事業のセグメント売上は33億41百万円（前期比2.2%減）、セグメント利益は74百万円（前期比75.2%減）となりました。

#### 金型製造事業

当社の金型製造子会社が拠点を置く北米の自動車業界は、金利上昇等による景気減速への懸念から設備投資に慎重な姿勢が見られるなど先行き不透明な状況が継続しました。そのような中、当連結会計年度は、2022年下期から2023年上期にかけてEVシフトとの兼ね合いにより新車種開発が乏しかったことに加え、従来車種のモデルチェンジサイクルの谷間であったことなどが影響し、受注状況が低調に推移、前期との比較では減収減益となりました。

これらの結果、当連結会計年度はセグメント売上4億84百万円（前期比51.7%減）、セグメント利益16百万円（前期比89.5%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度と比較して1億50百万円減少し、55億84百万円となりました。主な増加要因は投資有価証券79百万円および保険積立金84百万円、主な減少要因は現金及び預金1億92百万円、受取手形、売掛金及び契約資産57百万円および電子記録債権47百万円であります。

### (負債)

当連結会計年度における負債は、前連結会計年度と比較して1億35百万円減少し、24億57百万円となりました。主な減少要因は契約負債28百万円および未払法人税等65百万円であります。

### (純資産)

当連結会計年度における純資産は、前連結会計年度と比較して14百万円減少し、31億26百万円となりました。主な増加要因は親会社株主に帰属する当期純利益68百万円、その他有価証券評価差額金56百万円および為替換算調整勘定29百万円、主な減少要因は配当による利益剰余金の減少1億24百万円および非支配株主持分43百万円であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度と比較して1億92百万円減少し、27億72百万円となりました。

当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金は、89百万円の増加となりました。主な増加要因は税金等調整前当期純利益1億50百万円であります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金は、1億34百万円の減少となりました。主な減少要因は有形固定資産の取得による支出75百万円および保険積立金の積立による支出1億22百万円であります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金は、1億79百万円の減少となりました。主な減少要因は配当金の支払額1億79百万円であります。

### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
自己資本比率 (%)	51.2	51.9	52.2	53.1	55.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	75.7	59.4	56.7	59.0	52.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	775.3	1,255.8	905.4	1,538.0	91.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての債務を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、ウクライナ情勢に伴う原油をはじめとした資源価格の高騰および世界的な金融引き締め等の影響に加え、中東情勢の悪化による地政学的リスクの高まりなど依然として先行き不透明な状況で推移するものと予測しております。

このような環境の下、当社グループのCAD/CAMシステム等事業においては、大手・中堅製造業の一部に設備投資意欲の持ち直しの傾向が見られることから、緩やかな回復基調で推移するものと思われれます。中長期事業方針に沿って収益拡大に取り組み、持続的な成長を目指します。既存顧客に対するサポート体制を強化することにより高い保守更新率を維持・向上しつつ安定した収益を確保しながら、金型隣接市場への販売領域拡大およびアセアンを中心とした海外市場への販売領域拡大展開、ならびに新規事業創出および付加価値創出のための研究開発を推進していきます。また生産・工程管理の分野ではAI活用を推進させ、金型・部品製造業の生産性向上をさらに高める機能開発を加速させます。

また金型製造事業においては、EVシフトの動向、原材料高騰等の間接的な影響も懸念され、依然として先行き不透明感が拭えないものの、足元では新車種開発の動きも見られ、中～下期にかけて受注が回復するものと思われれます。引き続き顧客および外注先とのオンラインコミュニケーションを充実させ、協力体制強化による受注拡大に努めます。

以上のような状況から、次期の連結業績は売上高40億70百万円（前期比6.4%増）、営業利益3億円（前期比231.3%増）、経常利益3億41百万円（前期比126.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1億93百万円（前期比182.6%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,999,836	2,807,529
受取手形、売掛金及び契約資産	324,003	266,556
電子記録債権	264,478	216,816
棚卸資産	34,224	36,272
その他	216,417	218,799
貸倒引当金	△106	△184
流動資産合計	3,838,853	3,545,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	344,334	352,813
減価償却累計額	△166,591	△179,339
建物及び構築物（純額）	177,743	173,474
機械装置及び運搬具	117,315	126,386
減価償却累計額	△86,815	△95,684
機械装置及び運搬具（純額）	30,499	30,701
土地	71,100	71,100
その他	253,882	302,557
減価償却累計額	△188,936	△222,415
その他（純額）	64,946	80,141
有形固定資産合計	344,290	355,417
無形固定資産		
ソフトウェア	27,701	18,228
その他	7,508	7,508
無形固定資産合計	35,210	25,736
投資その他の資産		
投資有価証券	170,021	249,747
繰延税金資産	362,553	344,727
投資不動産（純額）	364,833	358,543
保険積立金	472,514	557,159
その他	150,503	151,646
貸倒引当金	△4,122	△4,537
投資その他の資産合計	1,516,303	1,657,287
固定資産合計	1,895,804	2,038,442
資産合計	5,734,657	5,584,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	56,084	49,153
未払法人税等	79,035	13,660
契約負債	822,790	794,533
その他	290,217	219,133
流動負債合計	1,248,128	1,076,481
固定負債		
役員株式給付引当金	19,513	24,800
退職給付に係る負債	1,098,548	1,117,934
その他	227,639	238,735
固定負債合計	1,345,701	1,381,470
負債合計	2,593,830	2,457,952
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	125,000	125,000
利益剰余金	2,413,774	2,357,329
自己株式	△117,889	△117,889
株主資本合計	2,920,884	2,864,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,310	121,358
為替換算調整勘定	58,898	88,253
その他の包括利益累計額合計	124,208	209,612
非支配株主持分	95,733	52,227
純資産合計	3,140,827	3,126,279
負債純資産合計	5,734,657	5,584,231



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	4,421,526	3,826,057
売上原価	1,669,640	1,320,150
売上総利益	2,751,885	2,505,906
販売費及び一般管理費	2,296,525	2,415,112
営業利益	455,360	90,793
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,780	8,244
不動産賃貸料	94,183	99,347
保険解約返戻金	-	25,962
その他	25,451	9,341
営業外収益合計	124,416	142,895
営業外費用		
支払利息	267	978
不動産賃貸費用	67,376	75,203
その他	115	6,707
営業外費用合計	67,759	82,889
経常利益	512,017	150,800
税金等調整前当期純利益	512,017	150,800
法人税、住民税及び事業税	150,535	78,913
法人税等調整額	1,127	△5,594
法人税等合計	151,662	73,319
当期純利益	360,355	77,481
非支配株主に帰属する当期純利益	66,598	9,108
親会社株主に帰属する当期純利益	293,757	68,372

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	360,355	77,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,786	56,048
為替換算調整勘定	50,466	33,601
その他の包括利益合計	57,253	89,649
包括利益	417,608	167,130
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	341,855	153,776
非支配株主に係る包括利益	75,752	13,354

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	125,000	2,216,031	△117,889	2,723,141
当期変動額					
剰余金の配当			△96,013		△96,013
親会社株主に帰属する当期純利益			293,757		293,757
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	197,743	-	197,743
当期末残高	500,000	125,000	2,413,774	△117,889	2,920,884

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	58,524	17,586	76,110	62,010	2,861,262
当期変動額					
剰余金の配当					△96,013
親会社株主に帰属する当期純利益					293,757
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,786	41,312	48,098	33,722	81,821
当期変動額合計	6,786	41,312	48,098	33,722	279,564
当期末残高	65,310	58,898	124,208	95,733	3,140,827

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	125,000	2,413,774	△117,889	2,920,884
当期変動額					
剰余金の配当			△124,817		△124,817
親会社株主に帰属する当期純利益			68,372		68,372
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	△56,444	-	△56,444
当期末残高	500,000	125,000	2,357,329	△117,889	2,864,440

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	65,310	58,898	124,208	95,733	3,140,827
当期変動額					
剰余金の配当					△124,817
親会社株主に帰属する当期純利益					68,372
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	56,048	29,355	85,403	△43,506	41,897
当期変動額合計	56,048	29,355	85,403	△43,506	△14,547
当期末残高	121,358	88,253	209,612	52,227	3,126,279

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	512,017	150,800
減価償却費	52,963	70,008
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,535	492
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	5,248	5,286
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	30,638	18,031
受取利息及び受取配当金	△4,780	△8,244
支払利息	267	978
受取賃貸料	△94,183	△99,347
保険解約返戻金	-	△25,962
その他の営業外損益 (△は益)	60,739	68,913
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△58,998	109,834
棚卸資産の増減額 (△は増加)	61,983	△1,451
仕入債務の増減額 (△は減少)	△45,208	△8,359
契約負債の増減額 (△は減少)	△6,261	△40,365
未払金の増減額 (△は減少)	33,942	△27,038
その他	6,104	△5,872
小計	549,936	207,703
利息及び配当金の受取額	4,780	8,244
利息の支払額	△267	△978
賃貸料の受取額	94,183	99,347
法人税等の支払額	△176,044	△155,959
その他	△60,739	△68,972
営業活動によるキャッシュ・フロー	411,848	89,384

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△462,200	△418,610
定期預金の払戻による収入	462,200	418,610
有形固定資産の取得による支出	△51,722	△75,325
有形固定資産の売却による収入	17	-
無形固定資産の取得による支出	△228	-
敷金及び保証金の差入による支出	△28,756	△5,403
敷金及び保証金の回収による収入	17,172	4,860
保険積立金の積立による支出	△17,168	△122,172
保険積立金の払戻による収入	-	63,489
投資活動によるキャッシュ・フロー	△80,685	△134,550
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△657	△331
配当金の支払額	△96,427	△124,750
非支配株主への配当金の支払額	△42,030	△54,783
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,115	△179,864
現金及び現金同等物に係る換算差額	52,587	32,723
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	244,635	△192,307
現金及び現金同等物の期首残高	2,720,201	2,964,836
現金及び現金同等物の期末残高	2,964,836	2,772,529

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

#### 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当社グループは、当社、CGS NORTH AMERICA INC. (CANADA)およびCGS ASIA CO., LTD. が「CAD/CAMシステム等事業」を、Tritech International, LLCが「金型製造事業」を、それぞれ展開しております。

各社はグループとして必要な情報を共有し、セグメントごとに戦略を立案して事業活動を行い、当社取締役会では各事業会社から受けた経営成績、財務情報の報告を基礎として、意思決定および業績評価を行っております。

したがって、当社グループは事業会社単位を基礎としたセグメントから構成されており、「CAD/CAMシステム等事業」および「金型製造事業」を報告セグメントとしております。

「CAD/CAMシステム等事業」は、主にCAD/CAMシステムの製造および販売、当該ソフトウェアに対する保守サービスの提供、当該ソフトウェアをインストールするためのPC等のハードウェアの販売、受託開発を行っており、「金型製造事業」は、主に自動車部品用金型を海外調達し販売するファブレス方式の金型製造請負を行っております。

#### 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	連結財務諸表 計上額
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
ソフトウェア	973,764	—	973,764	—	973,764
ハードウェア	138,910	—	138,910	—	138,910
初年度保守	231,600	—	231,600	—	231,600
更新保守	1,745,605	—	1,745,605	—	1,745,605
その他サービス	230,169	—	230,169	—	230,169
受託開発	97,112	—	97,112	—	97,112
金型請負	—	1,004,363	1,004,363	—	1,004,363
顧客との契約から生じる収益	3,417,162	1,004,363	4,421,526	—	4,421,526
外部顧客への売上高	3,417,162	1,004,363	4,421,526	—	4,421,526
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,417,162	1,004,363	4,421,526	—	4,421,526
セグメント利益	300,348	155,012	455,360	—	455,360
セグメント資産	4,348,853	446,152	4,795,006	939,651	5,734,657
その他の項目					
減価償却費	41,199	5,127	46,326	6,636	52,963
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	106,201	3,546	109,748	—	109,748



当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	連結財務諸表計上額
	CAD/CAMシステム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
ソフトウェア	829,070	—	829,070	—	829,070
ハードウェア	146,863	—	146,863	—	146,863
初年度保守	225,452	—	225,452	—	225,452
更新保守	1,806,045	—	1,806,045	—	1,806,045
その他サービス	236,415	—	236,415	—	236,415
受託開発	97,407	—	97,407	—	97,407
金型請負	—	484,801	484,801	—	484,801
顧客との契約から生じる収益	3,341,255	484,801	3,826,057	—	3,826,057
外部顧客への売上高	3,341,255	484,801	3,826,057	—	3,826,057
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,341,255	484,801	3,826,057	—	3,826,057
セグメント利益	74,558	16,235	90,793	—	90,793
セグメント資産	4,146,290	340,616	4,486,907	1,097,324	5,584,231
その他の項目					
減価償却費	48,256	15,461	63,717	6,290	70,008
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	31,539	231	31,770	—	31,770

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,795,006	4,486,907
全社資産(注)	939,651	1,097,324
連結財務諸表の資産合計	5,734,657	5,584,231

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資資産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	46,326	63,717	6,636	6,290	52,963	70,008
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	109,748	31,770	—	—	109,748	31,770

(注) その他は、主に報告セグメントに帰属しない投資資産に係る金額であります。

**【関連情報】**

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア	その他	合計
2,948,988	1,006,216	371,938	94,383	4,421,526

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	アジア	その他	合計
306,705	19,856	17,639	89	344,290

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア	その他	合計
2,866,468	493,031	372,834	93,722	3,826,057

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	アジア	その他	合計
292,429	41,980	20,943	64	355,417

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	320円49銭	323円54銭
1株当たり当期純利益金額	30円92銭	7円20銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2 当社は、取締役（社外取締役および監査等委員である取締役を除く）を対象とする株式報酬制度を導入し、信託が保有する当社株式を連結財務諸表において自己株式として計上しております。これに伴い、1株当たり当期純利益の計算上、信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

当連結会計年度

- ・ 1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期末発行済株式数 100,000株
- ・ 1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期中平均株式数 100,000株

- 3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	293,757	68,372
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	293,757	68,372
普通株式の期中平均株式数(千株)	9,501	9,501

- 5 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,140,827	3,126,279
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	95,733	52,227
(うち非支配株主持分)	(95,733)	(52,227)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,045,093	3,074,052
期末の普通株式の数(千株)	9,501	9,501

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。